

【機密性 1 情報】

教員会議（2212回）・研究科委員会（574回）議事要録

日 時：令和5年1月11日（水）13時30分～15時10分

場 所：大会議室

【確認事項】

「教員会議第2211回・研究科委員会第573回」の議事要録(案)について、確認された。

◆教員会議◆

【審議事項】

1. 人事について

(1) 特任教員の任用について（調査委員会設置の発議）（資1）《投票》

《教職実践専攻（領域A、教育社会学分野）》

当該領域の坂本教員から、選定の経緯と結果について資料に基づき説明の後、資格調査委員会設置の提案があり、承認された。

なお、投票結果については、教員会議終了時まで集計ができないため、結果はメールで各教員へ送り確認願うことで、承認された。

投票の結果、当該分野あるいは当該関係分野から坂本、当該領域から植田、当該領域以外の領域から高橋（純）、牧田の各教員が選出され、当該学系に所属する学類長の委員選出は、松下教員を選出することとなった。

(2) 教員の任用について（採用の発議）（資16一回収）《投票》

《教職実践専攻（領域A、教育行政学・学校経営論分野）》

坂本資格調査委主査から、審査対象者のA氏及びB氏について、研究業績及び教育能力の両面についての審査内容の報告があり、審査結果を総合的に判断して、A氏を適格者とする結論に至った旨の説明提案があり、承認された。次いで、資料に基づきA氏（神山真由氏）の経歴・研究業績の報告があり、投票に移ることを提案があり、承認された。

投票の結果、投票総数44票、賛成43票、反対0票、無効1票、白票0票で講師として採用することが、承認された。

(3) 教員の任用について（選定委員会設置の発議）

《地域文化創造専攻（領域B、青年心理学分野）》

住吉教員から、青年心理学の応募結果について、3名の応募があった旨の報告があり、青木・高谷・住吉の3教員をもって選定委員会を設置したい旨の提案があり、承認された。

2. 教務委：

(1) 令和5年度非常勤講師計画について（資2）

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(2) 令和5年度教員養成実地指導講師について（資3）

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

(3) 人間発達文化学類規程の改正（案）について（資4）

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、承認された。

【報告事項】

1. 運営会議：第181回(12/13) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(1) 令和5年度大学院教職課程の認定について

(2) 大学院の改革について

(3) 第4回数理・データサイエンス・AI教育連絡協議会について

(4) 今後の自己点検・評価の進め方について

(5) 令和5年度に向けた事務組織再編等について

(6) 「教育職員の昇給にかかる申合せ」の一部改正について

2. 教育研究評議会：第391回(12/20) 資料：「福島大学会議運営サイトを参照」

(審議事項)

(1) 令和5年度基盤教育履修基準表の改定について(戻り報告)

(報告事項)

(1) 大学院の改革について

(2) 令和3年度教員評価の実施結果について

(3) ライデン大学統治国際情勢学部安全保障国際問題研究所と環境放射能研究所との連携に関する覚書の締結について

3. 危機対策本部会議

学類長から、第98回の会議内容について説明報告があった。

4. 教務委：

(1) 令和4年度入学生の教員免許状及び保育士資格等取得希望者数について(資9)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、学校推薦型入学学生の希望免許種の状況について質問があり、教務委員会で調査のうえ必要に応じ対応することとし、了承された。

(2) 令和5年度開講科目(基盤教育・学類専門・大学院)「シラバス」の作成について(資10)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(3) 令和4年度優秀初年次レポートの選出について(資11)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(4) 単位認定型「インターンシップ」に代わる新科目の開講について(資12)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

(5) 2023年度「社会とデータ科学の基礎」授業運営について(資13)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明報告があり、了承された。

5. 学類長：

(1) 附属幼稚園長の選考について

学類長から、標記について附属学校園長候補者選考内規に基づき選考開始をし、2月8日の教員会議で提案する旨、報告があった。

(2) 教員の外国出張について

学類長から、標記について以下の報告があり、了承された。

佐久間康之：R5.3.10～17 シンガポール 科研費

◆研究科委員会◆

【審議事項】

1. 教務委：

(1) 地域デザイン科学研究科規程(案)について(資5)

高田委員長から、10月12日(水)研究科委員会において承認され、その後、総務課でのチェックで大幅に修正された標記について、資料に基づき修正箇所の説明提案があり、今後の軽微な変更については、教務委員会へ一任することを含め、承認された。

(2) 教職実践研究科規程(案)について(資6)

高田委員長から、標記について資料に基づき説明提案があり、今後の軽微な変更については、教務委員会へ一任することを含め、承認された。

(3) 地域デザイン科学研究科人間文化専攻学修案内(案)について(資7)

高田委員長から、12月7日(水)研究科委員会において説明し、開設科目一覧の確認をコース毎へ依頼をし継続審議とした標記について、資料に基づき説明提案があり、今後の軽微な変更については、教務委員会へ一任することを含め、承認された。

(4) 教職実践研究科学修案内(案)について(資8)

高田委員長から、12月7日(水)研究科委員会において説明し、開設科目一覧の確認を関係教員へ依頼をし継続審議とした標記について、資料に基づき説明提案があり、今後の軽微な変更については、教務委員会へ一任することを含め、承認された。

(アナウンス)

①教員免許状取得のための単位確認表の提出について(資14)(教務委)

標記について、資料に基づきアナウンスがあり、学類長からも確認徹底の依頼があった。

②令和5年度以降の旧カリ生の履修登録方法及びシラバス登録について(教務委)

標記について、㊦ライブキャンパスから登録させるのではなく、教務課で配付する用紙に履修希望科目を記入し提出させ、教務課がライブキャンパスに登録する方法に変更すること、㊧シラバスについては、22年度以前のシラバスを参照させること、㊨旧カリ生への周知については、ライブキャンパスで行うが、指導教員からも個別にその旨連絡してもらいたいこと、のアナウンスがあった。

③「大学院生の研究発表状況等に関する調査」「大学院生の学業成果及び修了研究に関する調査」について(教務委)

標記について、協力依頼のアナウンスがあった。

④日本学生支援機構奨学金の大学院第一種奨学金返還免除について(学生生活委)

標記について、募集掲示をするので、今年度修了する大学院生で第一種奨学金貸与を受けている者に周知願いたい旨アナウンスがあった。

⑤学生表彰について(学生生活委)

標記について、2023年3月に卒業・修了予定の学生を対象に表彰推薦の募集を行う旨アナウンスがあった。

⑥次年度の1年次研修・3年次研修の担当者説明会について(学生生活委)

標記について、2月中に行う予定であるので担当者は出席願いたい旨アナウンスがあった。

⑦2023春 教育実践福島ラウンドテーブルについて(資15)(教職実践専攻)

標記について、資料に基づきアナウンスがあった。

※次回の教員会議(臨時)は、令和5年1月19日(木)12:15~開催することとした。